

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

「水沢の郷土を愛し、心身ともに調和のとれた子の育成～学校を核とした地域力の向上とともに～」を活動目標に設定し、児童の教育については20年後、30年後に水沢地区を支える人材として「調和のとれた人間性」「地域を理解し地域を愛する子」「地域や地域の人々をつながり合える子」の育成をめざしています。また地域とのかかわりについては「学校を核としてつながり合える地域社会づくり」「世代間の交流が高まる地域社会づくり」をめざした活動となることをねらいとしています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

「地域を学ぶ」「地域に学ぶ」「地域と学ぶ」をキーワードに、今年度も水沢地域の自然、文化、歴史、産業などを学ぶ学習の充実を図ることができました。

① 地域ぐるみで進める人づくり

コミュニティスクール推進委員会と地域が共催して、地域の防災について考える活動及び、意見交流会を開催しました。7月2日（火）きらら全員協議会の皆さんと、5、6年生で、地区連合防災会ガーベラの会のご指導による体験的な防災訓練をしました。体育館のコースには地震後の建物内をイメージした障害物が置かれ、その中を歩いて避難します。目をけがした人、手足をけがした人を含む5人組で助け合っとうまく避難できるかという訓練でした。



また、10月8日（火）には、ふれあい給食会とともに、きらら全員協議会の皆さんと5年生が交流を持つ機会を設けました。将来の夢や今考えていること等、地域の方に知ってもらったり、アドバイスをいただいたりすることができました。世代が大きく違っても、子ども時代の話となれば同じ子ども同士のような感覚になり、ぐっと身近に感じる様子がうかがえました。

② ふれあい教室

6月15日（土）土曜授業の日、多数の保護者のみなさんに参加していただき、1、2年生はソーシャルスキル（コミュニケーション能力）を学ぶ内容のかたるたを保護者と児童が触れ合いながら楽しみました。また、スポーツ推進委員さん指導の交流活動では、3～6年生は「ボッチャ」に取り組みました。「ボッチャ」は、今年度東京パラ



リンピックの正式種目となっており、3年生は昨年秋も視聴覚室でボッチャを体験しました。初めてコートでプレイするという児童が多かったのですが、うまくできなくても競技を体験することで、今後地域でのスポーツ交流に足が向きやすくなると思います。水沢地区のスポーツ推進委員さんをはじめ、地区外のスポーツ推進委員さんにも応援を得て、総勢8名で指導にあたっていただきました。手軽なスポーツを通して、地区内の広い世代の親交を促進したいというのが水沢地区のスポーツ推進委員さんの熱い思いです。

③ 水沢地区文化祭の取組

水沢地区社協との共同開催で、11月3日（日）水沢地区文化祭が本校にて開催されました。地域と学校教育との融合を図り、地域の様々な人材をゲストティーチャーとしてお招きし、地域の特性と人材を生かした活動を学年ごとに行いました。

1年生は身近で素朴な自然素材で工作を楽しみました。指導は担任や校長として長年水沢に深く関わった坂正春元校長先生です。すてきなペンダントづくりにチャレンジしました。

2年生はスポーツ推進委員さんの指導で、世代を超えて交流できる「ボッチャ」の楽しさを体験できました。

3年生は、昨年度5年生が米づくり学習で収穫したもち米から作った生地を炒りました。七輪の炭火であられを炒って、保護者をはじめ地区の文化祭来場者に味わっていただきました。

4年生は水沢地区の建労のみなさんのご指導で、木製プランターをつくりました。地区の花いっぱい運動とも連動する活動です。大きな材料を釘で固定する貴重な体験でした。

5年生は今年収穫したもち米のわらで、わら工作をしました。自分でなったわらを描画材料にしてプレートを作りました。もち米はこの後あられ生地に加工して、来年度の3年生の活動に引き継ぎます。



の練習を生かすことができました。

6年生は学校茶園で収穫したお茶で恒例の「お茶カフェ」を開きました。今年度は、おいしいお茶の入れ方について、自分たちでインターネット等を活用し調べた方法で、丁寧にお茶を入れました。当日は、事前



④ お茶を中心とした取組

お茶づくりを中心とする地場産業の振興は、地域の人々の大きな願いの一つです。5月7日（火）3・4・6年生は本校のお茶畑で茶摘み体験をしました。6年生は自分たちで摘んだお茶で、お茶の入れ方などの体験活動や、地区文化祭においてお茶カフェを開きました。また9月には、運動会練習期間に熱中症対策として、茶農協に提供いただいたお茶で、水出し茶のサービスを「きららボランティア」が行いました。



⑤ 花いっぱい活動

10月21日（月）この日は水沢地区の花いっぱい活動がありました。地区社協会長さんをはじめ、活動の推進にあたっていただいている皆様のご指導で、プランターにパンジーやビオラの苗を植えました。ポット苗は600株ほどあり、プランターがいっぱいになりました。その後、余った花の苗は、運動場西側のプール沿いの花壇にも植えました。



⑥ 安全・安心の取組

10月21日（月）水沢連合防災会の全面的なご協力で、3年生が防災倉庫見学を実施し、防災意識を高めました。家庭においても、「非常持ち出し袋」「家具の転倒防止対策」など、知っていても実行できていないことが多くあります。もしもの時には、まず自分の命は自分で守ることや、直後に続く避難生活についても準備をしておく必要があります。



また、きらら全員協議会を中心とした年3回実施する交通安全・あいさつ運動キャンペーンをはじめ、保護者による下校パトロール、地域の「みまもる会（見守りボランティア）」の方々による登下校の見守りや青パトによる見守り等、児童の安全を地域全体で見守っていただいています。

⑦ 地域理解を推進する取組

地域人材による支援のもと、地域の伝統文化や歴史に学ぶ取り組みを行いました。地区文化祭で高学年を中心に、地域の伝統文化であるお諏訪おどり（笛、謡い、太鼓踊り）の発表活動を行いました。

5年生は自分たちが地域の方と育て、収穫・脱穀したもち米を使い、3学期にボランティアの方々と



ともに、もちつきを行いました。また、1・3年生は、白寿会（老人会）の方々と、昔遊びや昔の暮らしの聞き取り活動を行いました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- ① 地域と連携した文化祭、防災関連事業、交通安全（あいさつ）運動、ボランティア活動、あるいは体験学習を中心とした教育実践やお茶の学習の取組において、コミュニティスクール推進委員会が人的・物的両面で地域・学校間の重要なパイプ役を果たし、柔軟な活動につながりました。
- ② コミュニティスクール推進委員会と地域が共催し、様々な活動や交流会を持ちました。郷土愛や自尊感情を高める子どもの育成のため、地域の方と共に考える機会になりました。
- ③ 地域ぐるみで食育推進や生活リズム向上をめざし、全員協議会の場で給食試食会（ふれあい給食）を開催しました。また、生活実態調査を年3回実施し、保護者・地域ぐるみで子どもの生活習慣の向上を図ることができました。
- ④ コミュニティのために新たに何かを行うというのではなく、学校と地域が様々につながりながら活動してきた従来の実践を、コミュニティスクールの事業としてより深めていくことを心がけてきました。推進委員会を中心とする活動との相乗効果で、地域とのつながりを深めながら教育活動を展開することのよさが実感できました。

3 今後に向けて

本校の学校教育ビジョンのコミュニティスクール目標でもある、「地域を学ぶ」、「地域に学ぶ」、「地域と学ぶ」をキーワードに、地域の自然、文化、歴史、産業などを学ぶ活動を行ってきました。また、コミュニティスクールとしての活動も、今年は10年目を迎えました。昨年度、拡大・拡散しがちな外部団体等と連携した取組を整理して、「水沢地区」に焦点化しながら教育課程に位置付けられている教育活動を、コミュニティスクール事業の活動として位置付け、よりいっそう地域とつながり交流を深めることに努めてきました。そのふれあいや交流活動を通して、子どもたちは、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力などを高めることができました。

さらに、本校のコミュニティスクール（きらら委員会）の活動が評価され、今年度国から、文部科学大臣表彰を受けました。この10年間、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図り、地域社会全体での教育の実現をめざすことを目的として活動を続けてきたことが認められました。

今後も、地域の方々とふれあいや交流を通して、水沢の地域をより深く理解し、郷土を愛する子どもたちの育成をめざし取り組んでいきたいと思っております。

別紙B

令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立水沢小学校

委員長 森 哲也

校長 荻田 弘樹

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回きらら推進委員会 第1回きらら全員協議会	方向性、全員協議会開催について 委員委嘱、運営方針、事業計画について 田植え（5年生児童）
5	第2回きらら推進委員会	茶摘み（3、4、6年生児童） 第2回全員協議会の計画について 今後の地区と協働で進める活動について
6		ふれあい教室 ポッチャ（3～6年）
7	第2回きらら全員協議会 第3回きらら推進委員会	体験型避難シミュレーションゲーム （きらら委員と水沢防災会ガーベラグループ、 5・6年生児童参加） 第3回きらら全員協議会の内容について 交通安全挨拶運動キャンペーン①
8		地区防災教室（ガーベラの会）【地区行事参加】 水沢地区夏祭（社協）【地区行事参加】
9		「水出し茶」運動会練習の水分補給 運動会（きらら委員、白寿会、消防団「コミュニ ティ種目」で交流）
10	第4回きらら推進委員会 第3回きらら全員協議会	水沢地区文化祭の計画 「ふれあい給食」を通して児童との交流と、きら ら委員と語る会（5年生児童） 水沢町民運動会【地区行事参加】 防災教室 花いっぱい活動（4年生児童）
11	水沢地区文化祭	各学年体験的な活動とお諏訪踊り ブース出展等 交通安全挨拶運動キャンペーン②
12	第5回きらら推進委員会	かけ足記録会 第4回きらら全員協議会について 水沢地区体力測定・マラソン【地区行事参加】 白寿会との交流（1、3年生児童）
1		交通安全挨拶運動キャンペーン③
2	第4回きらら全員協議会	6年生を送る会 きらら委員感謝状贈呈 1年間の反省と評価
3	第6回きらら推進委員会	1年間の反省と評価 次年度の活動について